

②ICタグ通信規格適合性検査装置

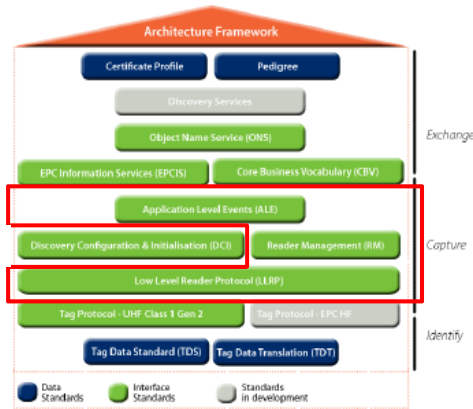
メーカー: Polaris Networks社

型式: RFIDプロトコルコンFORMANCEテストシステム

- 電子タグ (RFタグ、ICタグなど) が、EPCglobal規格に準拠したプロトコル・コンFORMANCE試験を行うことが可能。

■ RFIDプロトコルコンFORMANCEテストシステム

- 本システムに搭載しているソフトウェア「RFID Conformance Software」は、電子タグ(*)の国際標準化を推進する非営利団体法人EPCglobalが要望しているテストケースを搭載しています。
- テストは、必須のテストケースからオプション (リグレーションテストなど) まで、複数のテストを纏めて行うことが可能です。
- 本システムは、EPCglobal規格の「Architecture Framework」の中で、以下のコンポーネントの試験に対応しています。
 1. Reader Protocol ver1.1
リーダ装置の読み書き用通信プロトコル規格試験。
 2. Application Layer Event ver1.1
EPCglobalで定義されたアプリケーション・レイヤでの様々な用法に対応した動作を検証する規格試験。現在は、Reader Managementに含まれている。
 3. Reader Management ver1.0
リーダ装置の制御に用いられるプロトコル規格試験。
 4. Low Level Reader Protocol ver1.0
低位レイヤでの相互接続に用いられる通信プロトコル規格試験。



(*) 電子タグとは

- ICタグ、RFタグ、無線タグとも呼ばれ、無線を利用して非接触でICチップの中のデータを読み書きするRFID (Radio Frequency Identification) 技術を利用したもので、「モノ」の識別に使われます。

■ 特長

- 「RFID Conformance Software」は、以下のソフトウェアで構成しています。
 - ✓ Test Engine
メインのソフトウェアで、規格適合試験を行うためのテストケースが格納されています。なお、テスト実行時は、このテストケースを用います。
 - ✓ Test Builder
規格適合試験を行うためのテストケースの順序を作成します。
 - ✓ Packet Builder
テストケースで送受信するメッセージを作成します。
 - ✓ Miniscope
テストケース実行時にやり取りしたメッセージを翻訳します。
- 本システムを使う利点として以下が挙げられます。
 - ✓ EPCglobal標準に対する相互接続性の保証。
 - ✓ リスクの低減、信頼性の確保。
 - ✓ リグレーションテストや社内開発テストの実施が可能

■ 主な仕様

- EPCglobal規格、および認証機関METLab準拠のプロトコル・コンFORMANCEテストが可能
- 通信プロトコルの送信パケットの編集が可能
- 非正常プロトコルシーケンスを用いての耐久試験が可能



公益財団法人 福岡県産業・科学技術振興財団
社会システム実証センター

〒819-1122 糸島市東1963-4

TEL : 092-331-8510 FAX : 092-331-8515

URL : <http://jiss.ist.or.jp/> e-mail : admin@jiss.ist.or.jp

